

京都の世界遺産

嵯峨乃やのかわら版では、世界遺産である京都をご紹介します。

京都の文化世界遺産シリーズ その2



下鴨神社 (しもがもじんじゃ)

上賀茂神社と共に古代の渡来人である賀茂氏の氏神を祀る神社です。賀茂神社(賀茂社)と総称され、両社をもって一社のような扱いをされてきました。

賀茂神社両社の祭事である賀茂祭(葵祭)は有名です。
[葵祭は、京都三大祭りの一つで、5月に行われます。]

祭神としては、東本殿に上賀茂神社の祭神である賀茂別雷命(かもわけいかづちのみこと)の母・玉依姫命(たまよりひめのみこと)が、西本殿には玉依姫命の父・賀茂建角身命(かもたけつぬみのみこと)が祀られています(東西本殿ともに国宝です)。神武天皇が東征をした際に、天皇を導いた八咫鳥(やたがらす)は賀茂建角身命の化身といわれています。

また、日本国歌にうたわれている「さざれ石」があります。さざれ石とは、ちいさな石という意味です。さざれ石は年とともに大きく成長し、岩になると信じられている神霊の宿る石です。



さざれ石



糺の森

そして、下鴨神社の境内は、糺の森(ただすのもり)と呼ばれる原生林になっています。面積は、12万4千平方メートル(東京ドームの約3倍)です。

ケヤキやエノキなどニレ科の落葉樹を中心に、約40種・4,700本の樹木が生育しています。京都の町の中にあるこの森は、『源氏物語』や『枕草子』などにも謳われ、都があ

った昔より現代までもなお、京都の親まれている場所として、太古の面影を偲ぶことのできる森です。

京都への旅行のご相談などもお気軽にどうぞ。

その他着物のことなどお気軽にご相談ください。

着物のクリーニングを承っています。

嵯峨乃や

TEL 0573-28-3171